



TONAMI

第103期 報告書

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日

TONAMI

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

証券コード 9070

トナミホールディングス

グループビジョン

「和」の経営理念を実践し、
経営基本方針に基づいて「企業の社会的責任(CSR)」を
果たしていきたいと考えております。

トナミホールディングスグループは、『輸送を通じ社会に寄与し事業の発展をはかる』を経営基本方針とし、「事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底する」ことを行動原則とし、企業の社会的責任を果たしていきたいと考えております。

社員行動 規範

社会的責任と公共的使命の重みを常に意識し、
強い遵法精神と社会的倫理に基づき、良識をもって行動します。

私たちは、

- お客様に、常に安全・確実・迅速な物流サービスを提供します。
- 地球環境を守るために、物流サービスのあらゆる段階において環境負荷低減に努めます。
- 輸送活動にあたって、法・社会倫理・社内規程を遵守します。
- 公正な企業活動をします。
- 整理・整頓に心がけ、清潔を保って快適な作業環境を維持します。
- 基本的人権を尊重し、良好な職場環境を維持します。
- 企業情報・得意先情報・個人情報の保護に細心の注意を払います。
- 得意先の価値創造に役立つコンセプトを構想、提案します。
- コンピュータ・ネットワークの不正な利用、業務目的以外の使用をしません。



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本経済は、社会経済活動の正常化が進む中で、景気の持ち直しが期待されましたが、ウクライナ情勢の長期化や円安等により、原油・原材料価格の高騰に加え、消費者物価が上昇するなど、厳しい状況で推移しました。

物流業界におきましては、2022年度の国内貨物輸送量は消費関連貨物が持ち直したものの、建設関連貨物の減少等により、2年ぶりにマイナスに転じる見通しとなっています。また、軽油価格が高止まりしており、トラック運送事業者の経営に深刻な影響を及ぼしていることに加え、「2024年問題」の対応にむけて、労働環境の改善等にとまなう対応コストの

増大が見込まれるなど、厳しい経営環境が続いています。

このような環境の中、当社グループは、「第22次中期経営計画(2021年4月1日～2024年3月31日):コーポレート・スローガン『TONAMI NEW PLAN 2023』」の取組みを進めております。新しい経営ステージをめざし、過去最高の業績目標に加え、DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用した物流システムの展開やM&A、設備投資の積極展開などをはかり、社会の持続的な発展に寄与できるよう邁進しております。

物流関連事業におきましては、中長期的な成長を継続していくための経営基盤の強化にむけて、業務効率化による生産性の向上、物流サービスと輸送事業の連携強化による総合的なロジスティクス提案力の強化、外注業務の内製化を中心とするコストコントロールの強化に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの当期経営成績は、営業収益におきまして1,419億20百万円と、前期に比べ65億58百万円(4.8%)の増収となりました。利益面におきましては、3PL事業の収益力強化および業務効率化とコストコントロール機能強化等に努めた結果、営業利益は73億81百万円と、前期に比べ11百万円(0.2%)の増益となりました。

当期の期末配当金につきましては、創立80周年記念配当として10円および普通配当金10円を増配し、1株あたり80円とさせていただきます。既に実施済の中間配当金60円と合わせた年間配当金は1株あたり140円となります。

今後も、新しい社会構造の中、当社グループのあらゆるステージを変革することで、次世代の物流企業への進化を通じた企業価値の向上を実現し、社会の持続的な発展へ貢献する企業をめざしてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

代表取締役社長

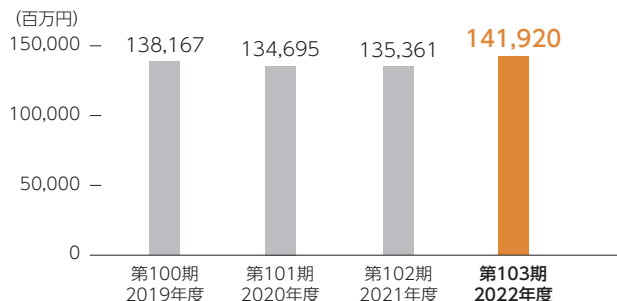
高田和夫

財務ハイライト

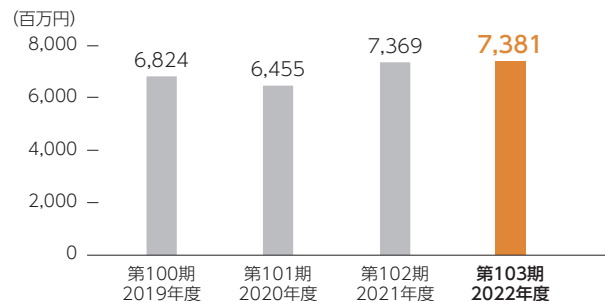
主要連結財務データ

	第100期 (2019年度)	第101期 (2020年度)	第102期 (2021年度)	第103期 当期 (2022年度)
営業収益	138,167 百万円	134,695 百万円	135,361 百万円	141,920 百万円
営業利益	6,824 百万円	6,455 百万円	7,369 百万円	7,381 百万円
経常利益	7,329 百万円	7,146 百万円	7,906 百万円	8,189 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	4,125 百万円	4,660 百万円	5,110 百万円	5,391 百万円
1株当たり当期純利益	455.18 円	514.23 円	563.99 円	594.99 円
総資産	145,531 百万円	150,777 百万円	154,263 百万円	162,511 百万円
純資産	71,225 百万円	77,214 百万円	80,920 百万円	87,861 百万円
1株当たり純資産	7,852.22 円	8,480.52 円	8,876.71 円	9,634.57 円
自己資本利益率 (ROE)	5.9 %	6.3 %	6.5 %	6.4 %

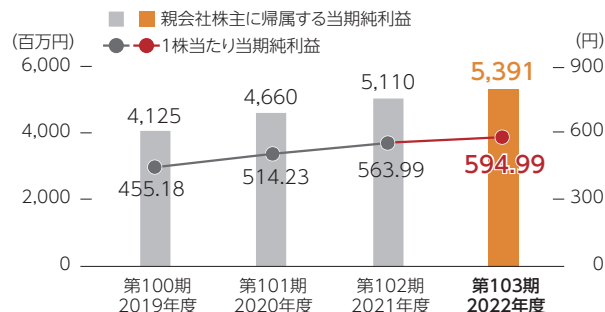
連結営業収益



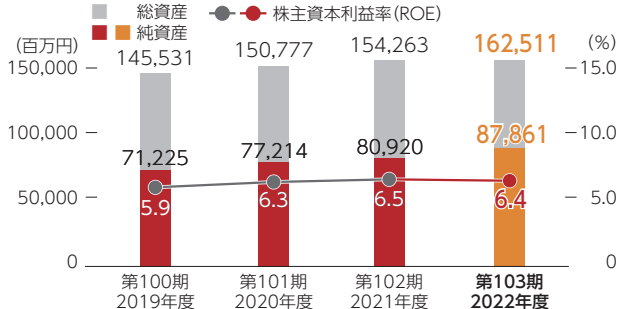
連結営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益 / 1株当たり当期純利益



総資産・純資産・自己資本利益率(ROE)

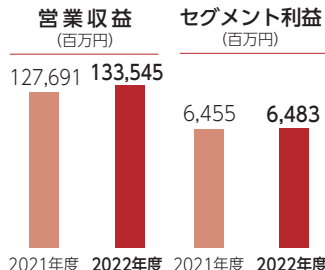
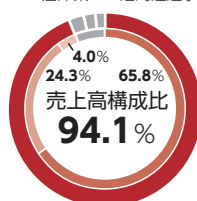


セグメント別概況

物流関連事業



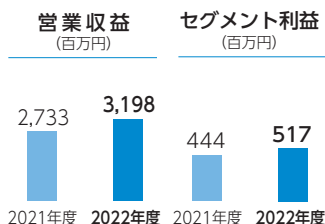
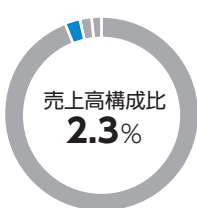
■ 貨物自動車運送事業
及び貨物利用運送事業
■ 倉庫業 ■ 港湾運送事業



物流関連事業は、貨物輸送量の増加などにより、営業収益は1,335億45百万円と、前期に比べ58億54百万円(4.6%)の増収となりました。

セグメント利益は、64億83百万円を計上し、前期に比べ28百万円(0.4%)の増益となりました。

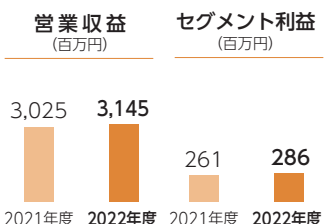
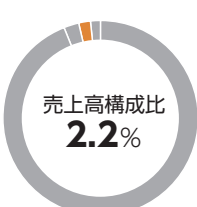
情報処理事業



情報処理事業の営業収益は31億98百万円と、前期に比べ4億65百万円(17.0%)の増収となりました。

セグメント利益は、5億17百万円を計上し、前期に比べ73百万円(16.6%)の増益となりました。

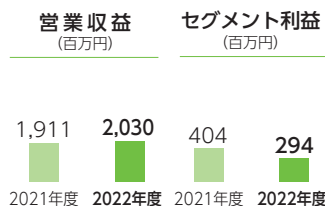
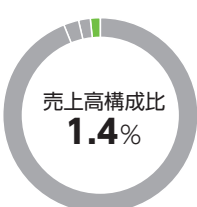
販売事業



物品販売ならびに委託売買業、損害保険代理業などの販売事業の営業収益は31億45百万円と、前期に比べ1億19百万円(4.0%)の増収となりました。

セグメント利益は、2億86百万円を計上し、前期に比べ24百万円(9.5%)の増益となりました。

その他



その他では、自動車修理業や、その他事業などで営業収益は20億30百万円と、前期に比べ1億19百万円(6.2%)の増収となりました。

セグメント利益は2億94百万円を計上し、前期に比べ1億9百万円(27.2%)の減益となりました。

次期の見通し & 資本政策

■ 次期の見通し

今後の経済情勢につきましては、コロナ禍による社会経済活動への制約がほぼ解消され、景気が感染状況に左右されないアフターコロナ期に移行していくものと思われませんが、ウクライナ情勢の長期化や海外経済の減速に加え、物価上昇が景気を下押しするリスクとなっているほか、燃料価格が高止まりしており、先行きは依然として不透明な状況が続くものと予想しております。

このような経営環境の中で、当社グループは、「第22次中期経営計画(2021年4月1日～2024年3月31日):コーポレート・スローガン『TONAMI NEW PLAN 2023』」の3年目の取組みを進めております。DXによる業務効率化を更に推進し生産性を上げ、物流サービスと輸送事業の連携強化に取組み、新たな社会構造の中で中長期的な成長を継続してまいります。

【第22次中期経営計画における5つの重点戦略】

- ✓ 特別積合せの複合ビジネスとしての戦略展開によるロジスティクスビジネスの成長
- ✓ TDXによる業務効率の向上(TONAMI デジタルトランスフォーメーション)
- ✓ 多様な人材の採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築
- ✓ 自己資本比率の向上と安定した資本政策
- ✓ 経営品質(CSR・BCP)と成長性(ESG)評価や社会的認知度の向上

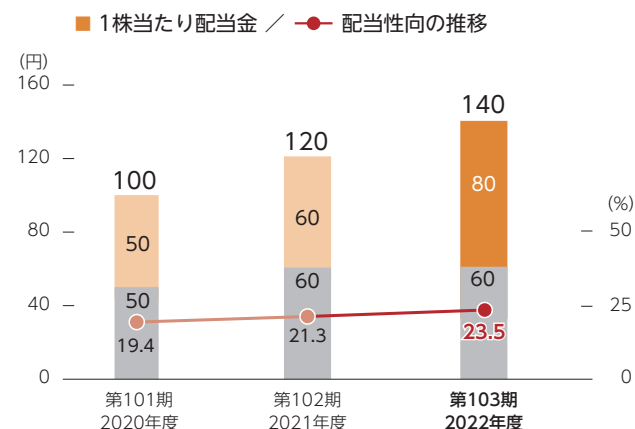
連結業績予想

営業収益	150,000	百万円 (前期比 5.7%増)
営業利益	8,000	百万円 (前期比 8.4%増)
経常利益	8,400	百万円 (前期比 2.6%増)
親会社株主に 帰属する当期純利益	5,800	百万円 (前期比 7.6%増)

■ 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備えた成長投資の原資を確保しつつ、財務の健全性を維持することを前提に、キャッシュ・フローの水準等にも留意して、株主の皆様へ安定配当を行うことを基本としております。

この方針の下、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、中長期的な視点に立ち、今後も成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入することにより、継続的な成長と企業価値向上に努め、株主の皆様への利益還元をはかりたいと考えております。



連結貸借対照表

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2023年 3 月31日現在	前連結会計年度 2022年 3 月31日現在
資産の部		
流動資産	62,144	57,818
現金及び預金	34,775	30,395
受取手形	1,786	1,968
営業未収入金及び契約資産	21,533	21,535
その他の流動資産	4,185	4,058
貸倒引当金	△136	△139
固定資産	100,366	96,444
有形固定資産	(76,180)	(76,730)
建物及び構築物	19,989	20,537
機械装置及び運搬具	3,245	3,512
土地	44,433	44,593
その他の有形固定資産	8,512	8,086
無形固定資産	(879)	(819)
投資その他の資産	(23,307)	(18,895)
資産合計	162,511	154,263
負債の部		
流動負債	35,347	34,252
支払手形	1,116	949
営業未払金	12,953	12,383
短期借入金	8,470	8,520
1年内返済予定の長期借入金	607	711
その他の流動負債	12,200	11,687
固定負債	39,302	39,090
社債	10,000	10,000
長期借入金	7,520	8,127
その他の固定負債	21,781	20,962
負債合計	74,649	73,342
純資産の部		
株主資本	74,360	69,982
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,708	11,708
利益剰余金	50,549	46,167
自己株式	△2,079	△2,076
その他の包括利益累計額	12,938	10,456
非支配株主持分	562	481
純資産合計	87,861	80,920
負債純資産合計	162,511	154,263

連結損益計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2022年 4 月 1 日から 2023年 3 月31日まで	前連結会計年度 2021年 4 月 1 日から 2022年 3 月31日まで
営業収益	141,920	135,361
営業原価	126,980	120,533
営業総利益	14,939	14,828
販売費及び一般管理費	7,558	7,458
営業利益	7,381	7,369
営業外収益	1,139	857
営業外費用	331	321
経常利益	8,189	7,906
特別利益	249	263
特別損失	388	475
税金等調整前当期純利益	8,050	7,693
法人税、住民税及び事業税	2,560	2,490
法人税等調整額	17	9
当期純利益	5,472	5,193
非支配株主に帰属する当期純利益	80	82
親会社株主に帰属する当期純利益	5,391	5,110

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2022年 4 月 1 日から 2023年 3 月31日まで	前連結会計年度 2021年 4 月 1 日から 2022年 3 月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,578	9,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,539	△3,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,691	△4,328
現金及び現金同等物の増減額	4,347	2,447
現金及び現金同等物の期首残高	29,975	27,526
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	2	1
現金及び現金同等物の期末残高	34,325	29,975

TONAMI NEW PLAN 2023 進捗状況

第22次中期経営計画(2021年4月1日～2024年3月31日)

基本方針

DXによる業務効率化を更に推進し生産性を上げ、
物流サービスと輸送事業の連携強化により、
新たな社会構造の中で中長期的な成長を継続する

重点戦略

特別積合せの複合ビジネスとしての
戦略展開による
ロジスティクスビジネスの成長

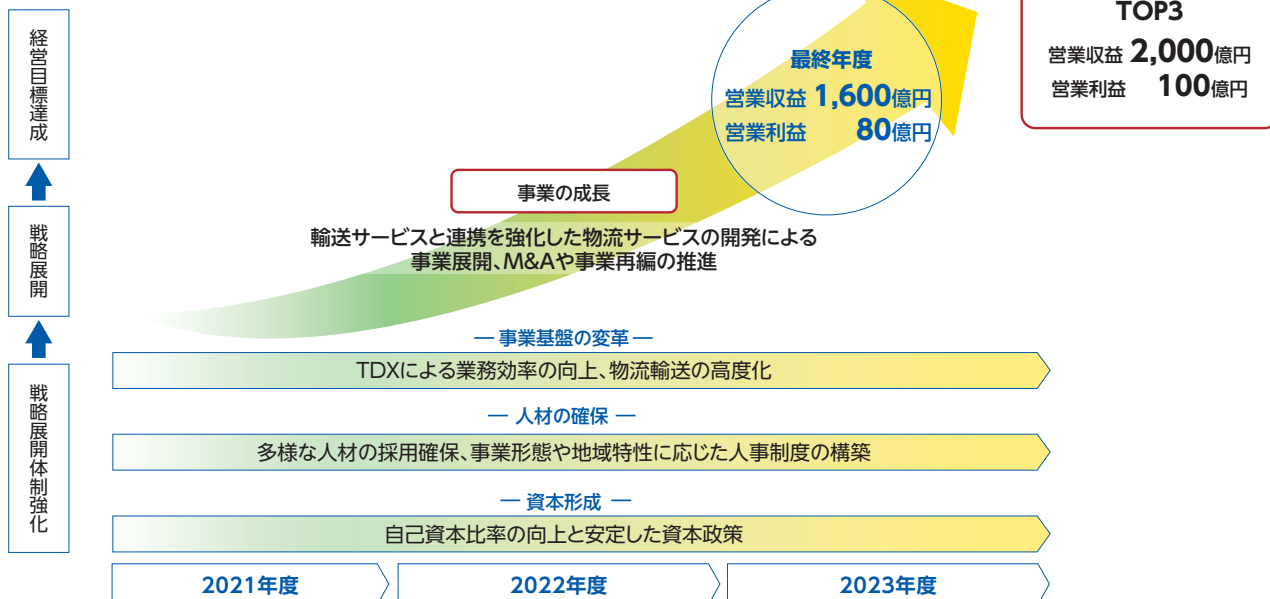
TDXによる業務効率の向上
(TONAMI デジタルトランス
フォーメーション)

多様な人材の採用確保、事業形態や
地域特性に応じた
人事制度の構築

自己資本比率の向上と
安定した資本政策

経営品質(CSR・BCP)と
成長性(ESG)評価や社会的認知度の向上

戦略ロードマップ



TONAMI NEW PLAN 2023 進捗状況

重点戦略に関する取組み

1

経営品質の向上

TCFD提言に基づく情報開示

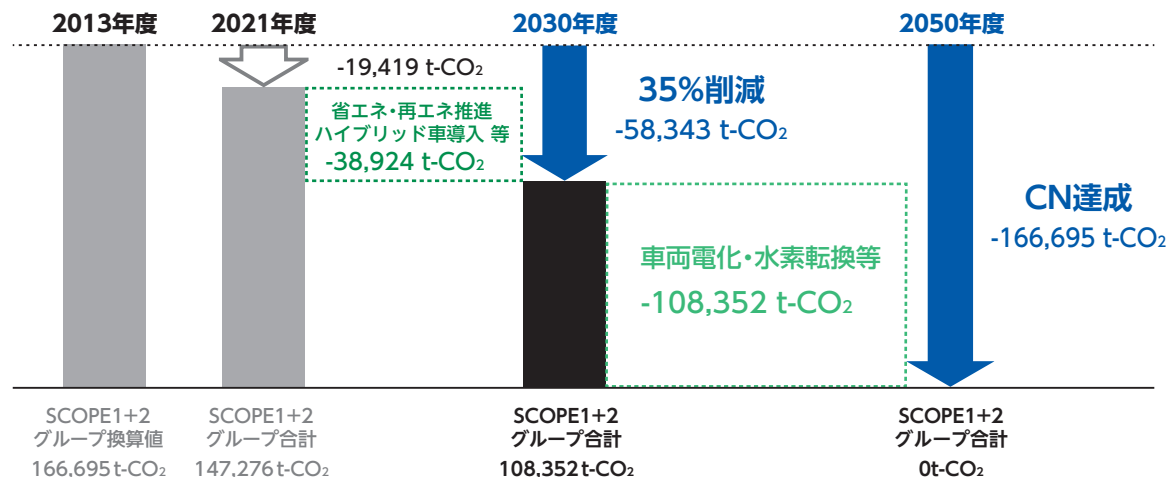
TCFD

TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

当社グループは、気候変動に係るリスクおよび機会が自社の事業活動や収益等に与える影響についてのデータ収集と分析を進め、これらへの対処が経営上の重要課題であるという認識のもと、TCFD提言に基づく情報開示を行い、2030年に温室効果ガス35%削減(2013年度比)、2050年にカーボンニュート

ラル達成という目標を設定しました。

今後も気候変動に関する取組みを推進するとともに、企業価値向上と持続可能な社会の実現に貢献するため、TCFD提言に基づく情報開示の拡充に努めてまいります。



TONAMI NEW PLAN 2023 進捗状況

重点戦略に関する取組み 2 事業の成長

2023年4月 トナミ運輸(株)新尼崎事業所竣工(兵庫県尼崎市)

トナミ運輸(株)は、3PL事業ならびに貨物自動車運送事業の更なる成長をめざし、当社グループ最大の施設となる約5万㎡の延床面積を持つ新尼崎事業所を新設しました。施設が狭隘で老朽化した現尼崎支店を移転するとともに、同施設に関西センターを移転、尼崎流通センターを新たに開設し、関西地区における物流機能の充実・強化をはかります。



施設の概要

名 称	新尼崎事業所(3事業所を併設した複合施設) ▶ 3PL事業：「関西センター」3～4F・「尼崎流通センター」2F ▶ 特積み事業：「尼崎支店」1F
所 在 地	兵庫県尼崎市東海岸町21-10、27-2
敷 地 面 積	23,382㎡(7,073坪)
延 床 面 積	48,920㎡(14,798坪)
建 物 構 造	鉄骨造6階建(一部SRC造)スロープ型、倉庫棟4層
設 備	貨物エレベータ4基、垂直搬送機6基、トラックバース113台(1階76台、3階37台)、 非常用発電機1台、太陽光発電機、危険物倉庫、屋外貯蔵施設
事 業 開 始	2023年5月8日

TONAMI NEW PLAN 2023 進捗状況

重点戦略に関する取組み 3 人材の確保

ドライバーに密着した採用動画を作成、人材を確保

トナミ運輸(株)は、人材の確保にむけて、ドライバーに密着した採用動画を作成し、採用活動に活用しています。

学生・求職者からの「社内の雰囲気を知りたい」、「ドライバーの1日の流れを知りたい」などの要望に応えるため、入社後イメージしやすいよう「ドライバーの仕事の流れ・人との関わり」に重点をおいて作成

しました。仕事の厳しさややりがい、社内の雰囲気など、外からではわからない情報も伝え、ミスマッチを防ぐ効果を期待しています。

今後は、ホームページ等でも発信し、より多くの方にドライバーの仕事を理解していただくことをめざしてまいります。

長距離ドライバー編



集荷配達ドライバー編



トナミホールディングス株式会社

■ 設立	1943年6月1日
■ 資本金	141億82百万円
■ 本社所在地	富山県高岡市昭和町3丁目2番12号 (〒933-8788)
■ 連結従業員数	6,654名
■ 役員 (2023年6月29日現在)	
代表取締役社長	高 田 和 夫
取締役	高 田 一 哉
取締役	佐 藤 公 昭
取締役	小 島 鉄 也
取締役	高 柳 幸 司
社外取締役	犬 島 伸 一 郎
社外取締役	早 水 暢 哉
社外取締役	笠 井 千 秋
常勤監査役	三 枝 保 弘
常勤監査役	輪 達 光 春
社外監査役	松 村 篤 樹
社外監査役	尾 田 利 之

トナミホールディングスグループ

物流事業子会社

- トナミ運輸株式会社
- トナミ運輸信越株式会社
- トナミ運輸中国株式会社
- 京神倉庫株式会社
- トナミ国際物流株式会社
- 株式会社サンライズトランスポート
- 株式会社テイクワン
- 株式会社ケーワイケー
- 関東トナミ運輸株式会社
- トナミ首都圏物流株式会社
- 新潟トナミ運輸株式会社
- 北陸トナミ運輸株式会社
- 高岡通運株式会社
- 石川トナミ運輸株式会社
- 福井トナミ運輸株式会社
- 阿南自動車株式会社
- トナミ第一倉庫物流株式会社
- 株式会社御幸倉庫
- トナミ近畿物流株式会社
- 中央冷蔵株式会社
- 新生倉庫運輸株式会社

関連事業子会社

- トナミビジネスサービス株式会社
- トナミ商事株式会社
- 東洋ゴム北陸販売株式会社
- トナミシステムソリューションズ株式会社

その他関連会社

- 北海道トナミ運輸株式会社
- 高岡ケーブルネットワーク株式会社
- ジャパン・トランス・ライン株式会社
- 東砺運輸株式会社
- 株式会社ジェスコ

海外現地法人

- 托納美物流（大連）有限公司
- TONAMI (THAILAND) Co., Ltd.
(トナミ タイランド カンパニー リミテッド)
- MAHAPORN TRANSPORT Co., Ltd.
(マハポーン トランスポート カンパニー リミテッド)
- H&R Forwarding Co., Ltd.
(エイチ アンド アール フォワーディング カンパニー リミテッド)

トナミ運輸株式会社

- 設立 2008年10月1日
- 資本金 100億円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(〒933-8566)

■ 役員 (2023年6月16日現在)

代表取締役社長	高	田	和	夫
専務取締役	高	田	一	哉
専務取締役	佐	藤	公	昭
常務取締役	飛	弾	芳	彦
常務取締役	小	島	鉄	也
常務取締役	星	山	宗	洙
常務取締役	松	永		隆
取締役上席執行役員	桶	田	篤	史
取締役上席執行役員	鈴	木	勝	範
取締役上席執行役員	齋	藤	英三	郎
取締役上席執行役員	高	柳	幸	司
取締役上席執行役員	綿	貫	雄	介
取締役上席執行役員	坂	井		智
取締役上席執行役員	大	平	雄	吾
取締役上席執行役員	小	西	賢	輔
監査役	三	枝	保	弘
監査役	輪	達	光	春

■ トナミ運輸株式会社 主要な事業所 (2023年5月8日現在)

東京都	東京支店、京浜支店、葛西支店、板橋支店、足立支店、江東流通センター、東京航空支店、TSM東京支店、東京北航空支店、国際東京支店、通運東京支店
千葉県	千葉支店、野田支店、千葉流通センター、柏インター流通センター、千葉引越センター、野田整備工場
茨城県	鹿島支店、新関東流通センター
神奈川県	横浜営業所、川崎支店、相模支店、東横浜支店、川崎流通センター、東横浜流通センター、相模流通センター、平塚流通センター、神奈川流通センター、東神引越センター
埼玉県	久喜支店、浦和支店、熊谷支店、久喜流通センター、浦和流通センター、春日部流通センター、北関東引越センター
栃木県	栃木支店
群馬県	高崎支店
富山県	中央支店、黒部営業所、富山支店、砺波支店、通運高岡支店、小矢部流通センター、富山流通センター、小杉流通センター、新港流通センター、富山引越センター、富山航空支店、国際富山支店、砺波整備工場、ほくりく産品インフォメーションセンター
石川県	金沢支店、小松支店、能登支店、北陸引越センター、金沢航空支店、金沢整備工場
福井県	福井支店、敦賀営業所、武生営業所、福井航空支店、福井整備工場
岐阜県	岐阜営業所、高山連絡所
愛知県	名岐支店、港支店、小牧支店、岡崎営業所、豊橋営業所、小牧流通センター、小牧第2流通センター、清須流通センター、名岐流通センター、東海引越センター、名古屋整備工場
三重県	四日市営業所、上野営業所、四日市流通センター
静岡県	静岡支店、浜松支店、富士支店、藤枝営業所
滋賀県	滋賀支店、滋賀整備工場
京都府	京都支店、京都流通センター、京阪流通センター
大阪府	南大阪支店、東大阪支店、大阪中央支店、泉佐野支店、北大阪支店、大阪中央流通センター、西淀川流通センター、東大阪流通センター、南大阪流通センター、南大阪流通第2センター、泉佐野流通センター、関西引越センター、大阪航空支店、関西航空支店
奈良県	奈良営業所、奈良流通センター、奈良第2流通センター
兵庫県	尼崎支店、神戸支店、加古川支店、関西センター、尼崎流通センター、加古川流通センター

トナミ運輸信越株式会社

- 本社所在地 新潟県新潟市西区北場1087-1

■ トナミ運輸信越株式会社 主要な事業所

長野県	長野支店、上田営業所
新潟県	新潟支店、長岡支店、上越営業所、新潟流通センター、長岡流通センター、燕物流センター、新潟引越センター、新潟整備工場

トナミ運輸中国株式会社

- 本社所在地 広島県広島市西区草津港3-2-1

■ トナミ運輸中国株式会社 主要な事業所

岡山県	岡山支店、岡山流通センター
広島県	広島支店、福山営業所、尾道営業所、広島航空支店、通運大竹営業所、通運広島支店
山口県	徳山営業所

株式の状況 (2023年3月31日現在)

株式の状況

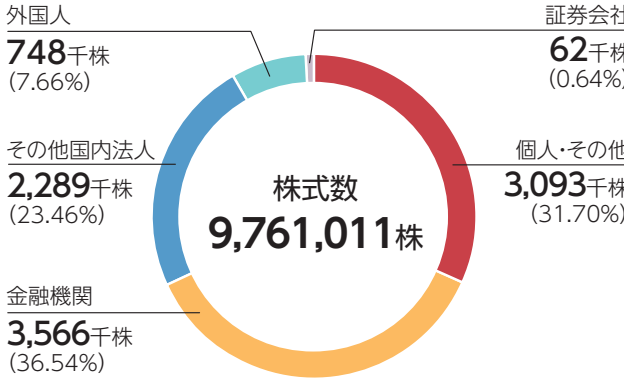
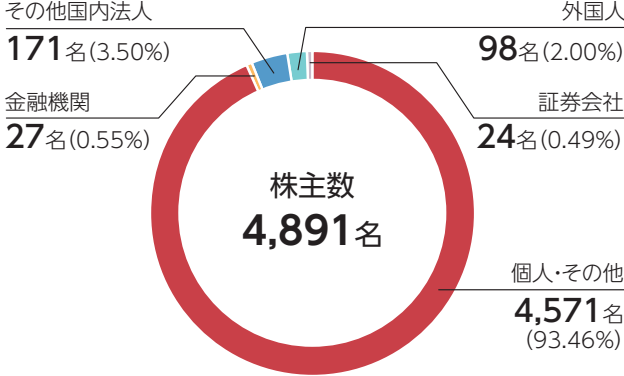
発行可能株式総数	29,920,000株
発行済株式の総数	9,761,011株
株主数	4,891名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	694	7.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	622	6.87
株式会社日本カストディ銀行	542	5.99
トナミ運輸従業員持株会	483	5.34
トナミ共栄会	440	4.86
株式会社北陸銀行	336	3.71
三菱ふそうトラック・バス株式会社	325	3.59
東京海上日動火災保険株式会社	322	3.56
トナミ親和会	310	3.43
TOYO TIRE 株式会社	299	3.30

(注) 上記のほか当社所有の自己株式698千株があります。

所有者区別株式分布状況



IRカレンダー

第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	定期決算発表			第1四半期決算発表			第2四半期決算発表			第3四半期決算発表	

トナミホールディングスのホームページ

トナミホールディングスのホームページでは、決算情報、リリースなど、最新の情報を掲載しております。また、トナミホールディングスグループの詳しい情報も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

トナミホールディングス **検索**

 <https://www.tonamiholdings.co.jp/>



クリック! 投資家情報



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当 毎年3月31日
 中間配当 毎年9月30日
公告方法 当社のホームページに掲載します。
<https://www.tonamiholdings.co.jp/investor/public-notice/>
 (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。)

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 (郵便物送付先) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) **フリーダイヤル 0120-782-031**
 (受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)
上場証券取引所 東京証券取引所

住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

証券会社などの口座で
株式を保有されている株主様

お取引のある証券会社にお問い合わせください。

特別口座で株式を保有されている株主様

三井住友信託銀行にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-782-031

(受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)

トナミホールディングス株式会社

TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

〒933-8788 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号

TEL：(0766) 32-1073（代表）

FAX：(0766) 32-1077



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。